

4. 海岸に関連する主な全国的な団体・組織等

No.	名称	概要	連絡先
1	クリーンアップ全国事務局 (JEAN)	クリーンアップ全国事務局 (JEAN) では、クリーンアップキャンペーン以外にも講演活動やスライドを用いての勉強会、また、パネルや漂着物のトランク・ミュージアムの展示などを随時実施しています。 年4回発行の「美しい海をこどもたちへ」では各種の環境関連の記事やイベントを紹介しており、すぐに利用できる環境情報として好評を得ています。	〒185-0021 東京都分寺市南町 3-23-2 小松ビル 3F TEL 042-322-0712 / FAX 042-324-8252 cleanup@jean.jp http://www.jean.jp/
2	全国鳴き砂ネットワーク	歩くと砂がキュッキュッと鳴く「鳴き砂 (鳴り砂)」は、全国で20数カ所あります。「鳴き砂 (鳴り砂)」は、海岸や海水が汚染されると鳴かなくなるため、美しい自然環境のパロメーターともいえるものです。 全国鳴き砂 (鳴り砂) ネットワークは、(財) 日本ナショナルトラストの呼びかけにより、鳴き砂 (鳴り砂) の浜を保全している自治体や団体による連絡組織として、平成7年に設立されました。現在、17 団体が加盟しています。鳴き砂 (鳴り砂) を通じた自然海浜の保存と活用と地域の活性化を目指しています。私たちの活動をぜひ、応援してください。また、新たな鳴き砂 (鳴り砂) の浜の情報もお待ちしていますので、よろしくお願いします。	事務局：(財) 日本ナショナルトラスト 〒100-0005 東京都千代田区丸の内 3-4-1 新国際ビル 923 区 TEL 03-3214-2631 / FAX 03-3214-2633 info@national-trust.or.jp http://www.national-trust.or.jp/nakisuna/nakisuna.htm
3	日本カブトガニを守る会	昭和53年に、カブトガニ保護に協力する個人または団体をもって「日本カブトガニを守る会」が設立されました。 会は、激減するカブトガニの保護対策を検討し、かつその保護に関連する実践活動をおこなうことを目的とします。 会の事務局は、岡山県笠岡市におき、笠岡、福岡、東予、杵築、伊万里に支部があります。 会員は、700名以上います。 年1回、総会をおこない、各地の現況報告や保護対策について話し合います。また、各支部でも多くの事業が計画されてます。詳しくは、年1回発行される会誌「かぶとがに」に掲載しています。	事務局：笠岡市立カブトガニ博物館 〒714-0043 岡山県笠岡市横島 1946-2 TEL 0865-67-2477 http://www.hachigamenet.ne.jp/~mayu-shy/page6.htm
4	特定非営利活動法人 日本ウミガメ協議会	当会は、ウミガメやそれを取り巻く環境を保全してゆくために必要なことは、大きく2つあると考えています。1つ目は、より公正にウミガメのことを知り、その知見を共有すること。2つ目はウミガメを守るための活動の資金を確保してゆくことです。そのために当会は左の項目にあげたように、皆様に様々な形でご協力をお願いしております。当会の活動をご理解頂き、一人でも多くの方にご協力を頂きたいと思っております。	〒573-0163 大阪府枚方市長尾元町 5-17-18 マルタビル 302 TEL 072-864-0335 / FAX 072-864-0535 info@umigame.org http://www.umigame.org
5	特定非営利活動法人 アマモ種子バンク	沿岸域環境の保全および新たな創造のために、アマモ場造成に関する技術の研究と開発を行い、その普及活動を通じて地域社会の発展と環境の調和を図るとともに、地球環境問題に関する国際協力活動を行い、人類の持続的発展に貢献することを目的とする。	〒663-8142 兵庫県西宮市鳴尾浜 1 丁目 1 番 8 号 TEL / FAX 0798-42-3884 amamo.bank@sweet.ocn.ne.jp http://www10.ocn.ne.jp/~amamo.bk/
6	特定非営利活動法人 日本ライフセービング協会 (JLA)	本ライフセービング協会は、国際ライフセービング連盟 (ILS) の日本代表機関として、国の特定非営利活動法人に認証された、ライフセービングに関する全国組織です。 「水辺の事故ゼロ」を目指して全国各地域での水辺の監視・救助活動を実践するとともに、水の安全に関する教育活動、ライフセーバーの技術向上や地域振興のための競技活動、ライフセーバーやその指導者を養成するための資格認定活動、環境保全や福祉等の社会貢献活動を行っています。	〒105-0013 東京都港区浜松町 2-1-18 1F TEL 03-3459-1445 / FAX 03-3459-1446 http://www.jla.gr.jp/
7	サーフライダー・ファウンデーション・ジャパン (S. F. J)	サーフライダー・ファウンデーション (Surfrider Foundation) は、サーファーやボディボーダーの視点から海辺の環境保護活動を行なっている団体です。 1984 年にアメリカで発足し、現在アメリカでは4万人以上のメンバーが登録しており、日本・ブラジル・オーストラリア・ヨーロッパにはそれぞれ現地団体が発足しています。 日本ではサーフライダー・ファウンデーション・ジャパン (S. F. J) として1993年に発足、以来日本のサーフポイントおよび海辺の環境を守ることを目的に幅広く活動しています。	〒629-3101 京都府京丹後市網野町網野 656 TEL 0772-72-1161 / FAX : 0772-72-1161 http://www.surfrider.jp/
8	ビーチクラブ全国ネットワーク	現在通年ビーチクラブ活動が行われているのは、海水浴場の海の家 (営業既得権がある) が無い海岸のひらつかビーチクラブだけです。しかし発想を転換すれば、海水浴場のある江ノ島や逗子の海岸でのビーチクラブ活動は、真夏の海水浴場開設期間を除く9月～翌年の6月の暑くもなく快適な春と秋の海岸を、それに冬を加えれば10ヶ月間もビーチを楽しめます。 海水浴場に囚われない通年利用ができる「ひらつかビーチパーク」にあるビーチセンターは、ビーチクラブ活動から生まれた日本で初めての海岸コミュニティのモデルです。一年中海岸をコミュニティとして楽しもうという各ビーチクラブ活動に是非一度ご参加体験ください。	TEL 0467-84-4733 / FAX : 0467-88-5327 info@beachclub.jp http://www.beachclub.jp/
9	サーファーによる環境を考える ネットワーク Surfer's Environmental Network (S. E. N.)	ゴミの落ちていないビーチから汚染されていない海へ飛び込み、Happy に Surf する。 そんな当たり前のことができなくなっている今の Surfing 環境ってちょっと変?って考える Surfer が増えれば、Happy に Surf できる日が再びやってくる。 Surfer's Environmental Network (S. E. N.) は、そんな想いを共有する Surfer による、できるだけ多くの“まだ考えていない Surfer” に “今を知り、未来を考える機会を提供する”ためのネットワークです。	elder@lilac.ocn.ne.jp http://sen.gnk.cc/
10	特定非営利活動法人 日本安全潜水教育協会 (JCUE)	特定非営利活動法人・日本安全潜水協会は、水中環境を直接的に見て感じるということではないダイバーの長所を活かし、NPO 法人として安全で楽しめるダイビング技術の振興や、救急法・救助法の普及及び啓蒙などの事業を行なうと共に、環境保全活動や環境教育なども行い、社会に貢献しようとする団体です。	〒272-0138 千葉県市川市南行徳 3-10-8-408 TEL / FAX 060-333-18868 npa@jcue.net http://www.jcue.net/
11	特定非営利活動法人 海辺づくり研究会	私たちは、沿岸域環境の保全・再生・創出や自然と共生する海辺づくりに関する事業を、先人の知恵や多くの市民の新しい知恵に学びながら、積極的に推進し、地域の振興や地球環境の保全に貢献することを目的に活動しています。	〒220-0023 横浜市区平沼 2-4-22 ジュネスササキ 202 号 TEL 045-321-8601 / FAX 045-317-9072 umibeken@nifty.com http://homepage2.nifty.com/umibeken/
12	特定非営利活動法人 日本渚の美術協会 「シーボーンアートクラブ」	現在日本にも「海からの贈り物」を使って創作活動をしているアーティストも大勢います。 本会は、海辺の清掃活動をとうしてこのようなアーティスト達と交流を図っています。 誰にでも出来る簡単な工作として、その作り方を広く一般に紹介しています。 この創作活動をとうして、大人から子供までの幅広い世代の人々が海への関心を深め、海を守る心を育てて欲しいと願っています。	〒101-0042 東京都千代田区神田東松下町 28 兼松ビル 2F TEL 03-5298-7339 / FAX : 03-3252-4038 info@npa-nagisa.com http://www.npa-nagisa.com/
13	特定非営利活動法人 コーラル・ネットワーク (Coral Network)	私たちコーラル・ネットワークは、世界中で行われているリーフチェックを日本で推進するために活動している NPO (非営利団体) です。 ●リーフチェックマニュアルの翻訳をはじめとする必要な資料や資材の整備を進めています。 ●学識経験者とのネットワークづくりを推進しています。 ●各地リーフチェックのチームとの連絡・または立ち上げのお手伝いなども行っています。 そして観測ポイントの変化を示せる科学的データを蓄積し公開することも行っています。 また、海の自然環境保護団体とのネットワークの構築を図るために活動しています。	TEL 046-233-7519 cn-info@hs.st41.arena.ne.jp http://hs.st41.arena.ne.jp/coralnetwork/